



ユニークなまちづくり公共公益複合多機能施設等を訪ねて⑥

〈事例6〉高岡市「ウイング・ウイング高岡」(6)

——高岡駅前市街地再開発による公共公益・民間業務施設等複合多機能施設例

出井信夫 前東北公益文科大学大学院教授

11 探訪所感

(1) 本連載の事例選定の経緯

本連載における公共公益複合多機能施設事例については、筆者のこれまでの公民連携による複合多機能施設視察、また、諸官庁等からの調査委託における資料収集等の調査研究による報告書、著書、論文等を踏まえて、次のような観点から選定しています。

基本的に、令和4年9月に行った本誌編集部との企画、方向性、内容等の打合せ確認に基づいて、筆者の日程都合上、令和4年9月～12月の間に、十数施設等の資料収集、現地取材、写真撮影などを集中的に実施しました。

現在、上記期間中に資料収集・提供、現地取材、写真撮影した十数事例について順次、原稿整理を行っており、一部は本誌2023年2月号から連載、掲載を開始しています。

筆者が、①過去に調査研究等で複数回、視察訪問したことがある施設例、②施設整備の検討準備段階等において関わったことがある施設例等、事前に基本的な資料等、一定の情報等を入手した施設例、③かつて懇意にしていたことのある方で、退職された市長さん、現役市長さん等の地元市における興味深い複合施設例、④自治体ホ

ームページや施設ホームページ等の内容紹介を見て興味を持った施設例、また⑤筆者の著書・論文（『地方自治体の経営計画—市町村基本構想と新しいまちづくり—』（共編著、中央経済社、1983年）、『交流化社会と地域経営計画』（共編著、中央経済社、1986年）、『第3セクターの事業化と運営実態資料集』（編著、総合ユニコム、1988年）、『公有地の有効活用手法・実務事例資料集』（編著、総合ユニコム、1989年）、『官民共同開発と公共・民間複合施設計画事例集』（編著、総合ユニコム、1989年）、『日本農業の今日的課題』（共著、時潮社、1990年）、『第三セクタービジネス—地方を狙う新規事業戦略—』（日刊工業新聞社、1990年）、『リゾート事業戦略研究資料集 土地取得・資金調達の実務と実態—国公有地・財産区・民有地の事業開発と管理手法—』（編著、総合ユニコム、1991年）、『公私協力方式と第3セクター方式の研究No.1』（編著、地域計画研究所、1996年）、『地域社会経済分析の実例—新潟県柏崎市の事例研究—』（編著、地域計画研究所、1997年）、『公私協力方式と第3セクター方式の研究No.2』（編著、地域計画研究所、1998年）、『都市・地域政策と公民連携・協働—PPP・PFI・NPO・基金・公益信託・第3セクターの研究—』（地域計画研究所、2002年）、

『新しい公共経営の実践』（編著、地方自治職員研修臨時増刊83号、公職研、2006年）、『官民ですすめる空き家対策—再生と有効利用の成功事例—』（第一法規、2018年）、また『公益・一般法人』（公益法人協会）所収論文、新潟産業大学経済学部『紀要』『人文学部紀要』所収論文、東北公益文科大学『論集』所収論文等で論述した施設例などを中心に順に選定し、当該自治体や施設・管理財団等から提供していただいた資料等をもとに執筆し、掲載していきます。

なお、これらの事例は、事業手法や施設内容、掲載順、施設の立地地域区分などについて、特段、類型化してはおりません。訪問時期や資料整理・執筆状況など、筆者の都合によりますことをご寛容ください。

筆者は以前、「拝見！地方公共団体のコンピュータによる事務処理」（地方財務371号（1985年）～406号（1988年）、33回連載、「自治体のコンピュータ利用による事務処理状況及び財務会計システム導入状況」について、毎月、全国の自治体の先進事例33団体を視察し、それぞれの財務会計システム導入処理現況及びシステムの特徴、また課題などについて整理するとともに、財務会計システムを講評・評価する」という連載原稿を依頼されたことがあります。記